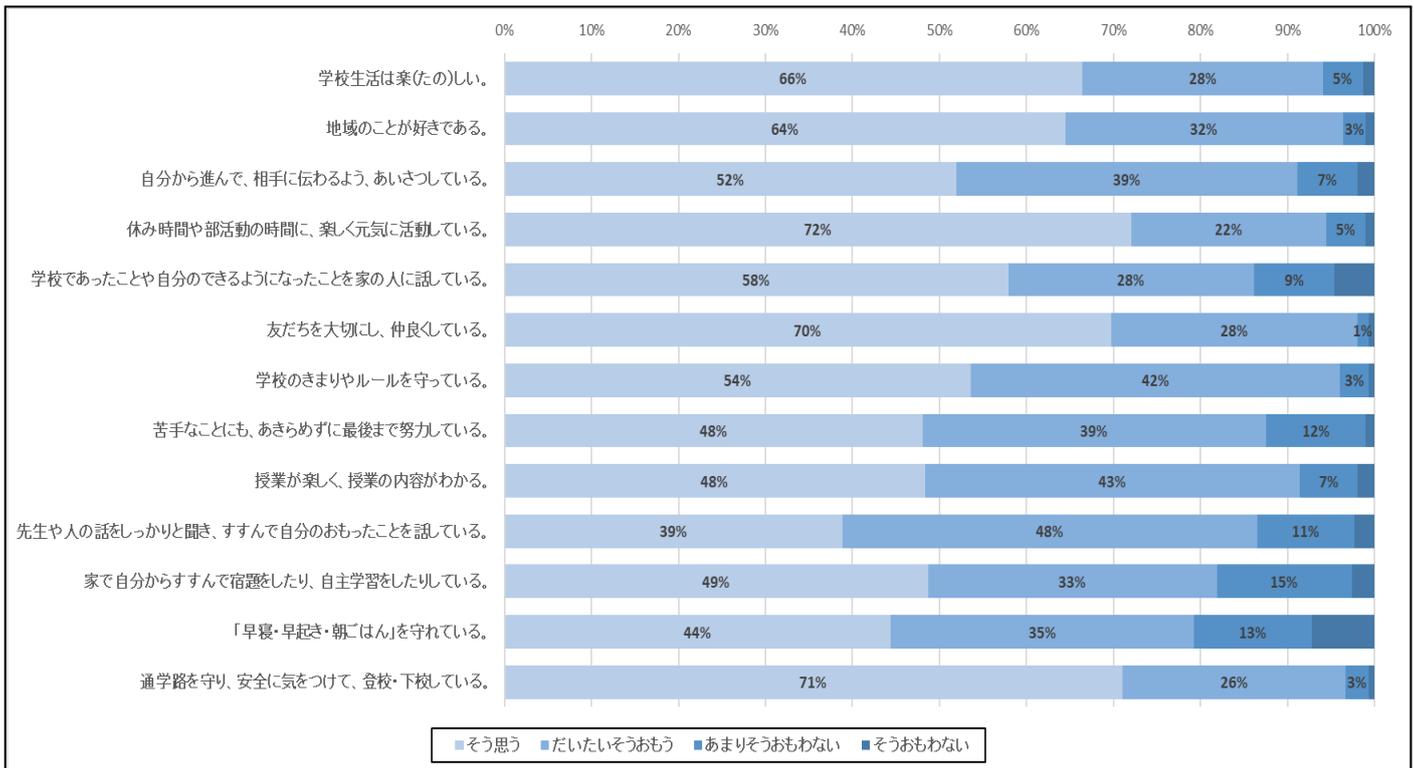


令和5年度 第2回 児童・保護者アンケート集計結果のご報告

多くの皆様方にご回答いただき、ありがとうございました。遅くなりましたが、集計結果について報告させていただきます。

【児童】



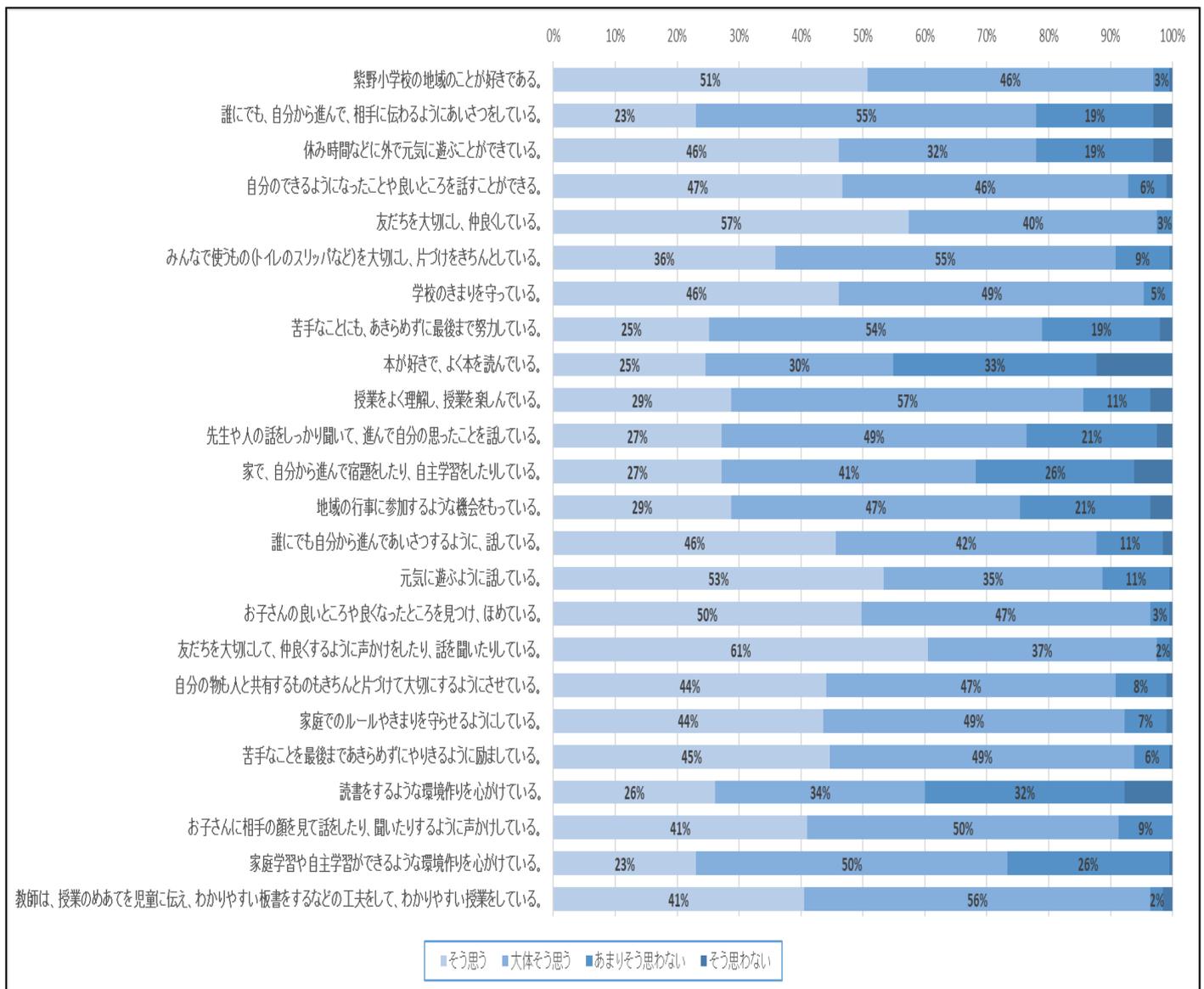
<考察>

前期同様、ほとんどの設問で「そう思う、大体そう思う」を合わせた数値は高いものとなりました。

全ての項目で80%を超えており、さらにほとんどの項目が90%を超えています。これは、ご家庭や地域や学校で、自己存在感・自己有用感を高めることができていることの表れではないかと感じています。とりわけ、「地域のことが好きである(96%)」、「友だちを大切に、仲良くしている(98%)」、「学校のきまりやルールを守っている(96%)」、「通学路を守り、安全に気をつけて登校・下校している(97%)」といった項目については、前期に続き高い値となっていたり、前期を上回ったりしています。また「学校は楽しい(92%⇒94%)」の項目も、前期よりわずかとはいえ向上しています。子どもたちの笑顔のためにと尽力いただいている保護者の皆様や地域諸団体の方々のお気持ちやお取組が子どもたちに伝わっていると同時に、生活科や総合的な学習の時間に地域学習を実践している成果であろうと考えます。

とはいえ100%ではないことを見逃さず、学校力の向上に努めたいと思います。子どもたちがお互いを大切に、安心・安全に過ごせる学校であるよう、笑顔や元気なあいさつの声が響くような学校であるよう、一人一人の子どもに寄り添った関わりを心がけてまいります。

【保護者】



<考察>

「紫野小学校の地域のことが好きである(97%)」「友だちを大切に、仲良くしている(97%)」「学校のきまりを守っている(95%)」といった項目では、児童の回答結果と同様、高い数値が示されました。これは、「おさんの良いところや良くなったところを見つけ、ほめている(97%)」「友だちを大切に、仲良くするように声をかけをしたり、話を聞いたりしている(98%)」「苦手なことを最後まであきらめずにやり切るように励ましている(94%)」といったご家庭でのお声かけや関りによって、子どもたちの心が温かく保たれていることの表れといえるのではないのでしょうか。さらに地域の方々が、「子どもたちのために」取り組んでくださっている姿や、保護者の皆様が「素敵な地域だね」とご示唆頂いている姿が子どもたちに届いている結果であると考えます。

また、「教師は、授業のめあてを児童に伝え、わかりやすい板書をするなどの工夫をして、わかりやすい授業をしている(97%)」の項目では、本校教員の励みとなります。今後も授業力向上に向けて研鑽を積み、子どもたちの学ぶ意欲に寄与してまいりたいと思います。

一方、読書に関わることや自分から進んで課題に取り組む姿勢などについては前期と比較しても大きな向上が叶いませんでしたので、今後も取組の精査・改善を図りたいと思います。

私たち大人の関わり方が子どもたちの成長には大きな影響を与えます。新たな紫野小学校が生まれて5年、引き続き教職員一同、全力で粘り強く学校教育の推進に臨みますので、保護者や地域の皆様におかれましては、変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願いいたします。